

産業廃棄物処理業景況動向調査結果について 〔2024年4-6月期（概要版）〕

公益社団法人全国産業資源循環連合会

〔調査結果の概要〕

今期の調査は269社から回答があった。景況判断DIは▲12となり、前期調査から6ポイント改善した。来期の見通しは▲17となり、5ポイント悪化する見込みとなっている。

経営上の問題点については、「従業員の不足」が最も高く、次いで「修理、修繕費等の増加」、「人件費の増加」の順となっている。

以下、その他業況感DIの内訳

前期(2024年1-3月)に対して、

- ・売上高DIは▲7で、3ポイント改善
- ・処理量DIは▲9で、9ポイント改善
- ・営業利益DIは▲6で、5ポイント改善
- ・資金繰りDIは▲1で、1ポイント改善
- ・借入難易度DIは13で、4ポイント改善
- ・設備投資DIは5で、2ポイント改善
- ・従業員数DIは1で、8ポイント改善
- ・契約単価DIは、収集運搬が10で、2ポイント改善
処分が11で、6ポイント改善

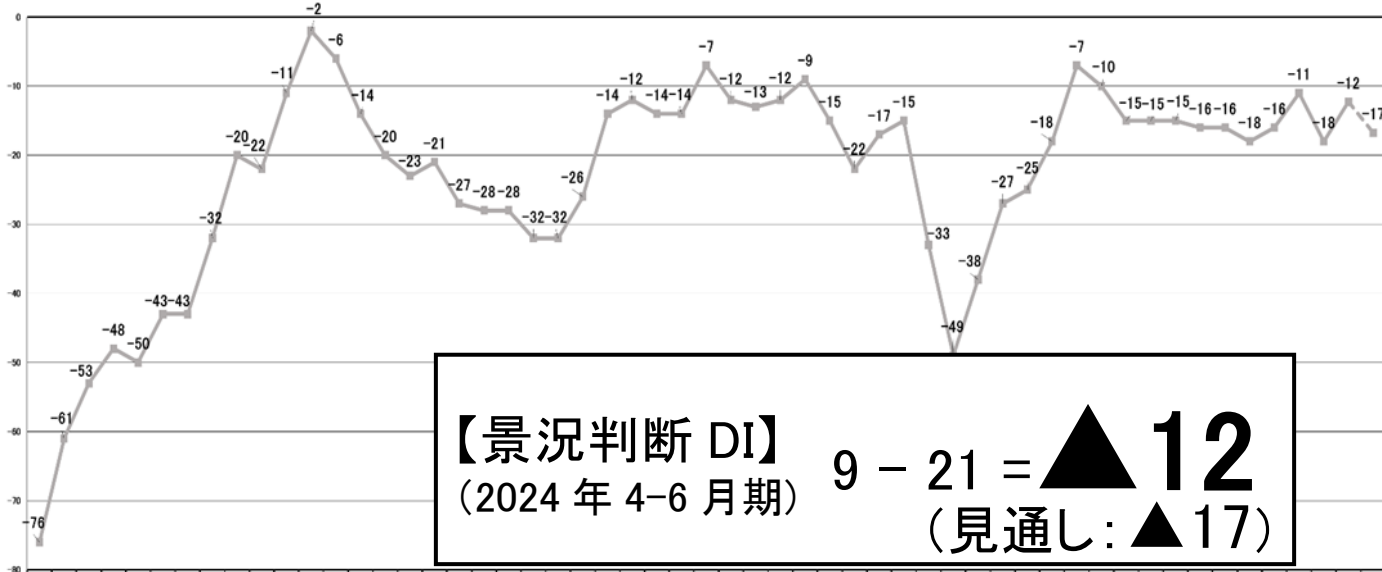
- 売上高の動向については、前年同期比で10.2%増となった。
- 処理量の動向については、前年同期比で3.9%増となった。
- 経常利益率については、前年同期比で0.6%減となった。

※DIとはディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で「好転」・「増加」したなどとする企業割合から「悪化」・「減少」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

〔調査の要領〕

- 全国の協会会員企業、全国産業資源循環連合会理事及び部会運営委員会委員
- 調査の方法: Webによるアンケート
- 調査期間: 令和6年7月1日～7月31日
- 回答企業数: 269社

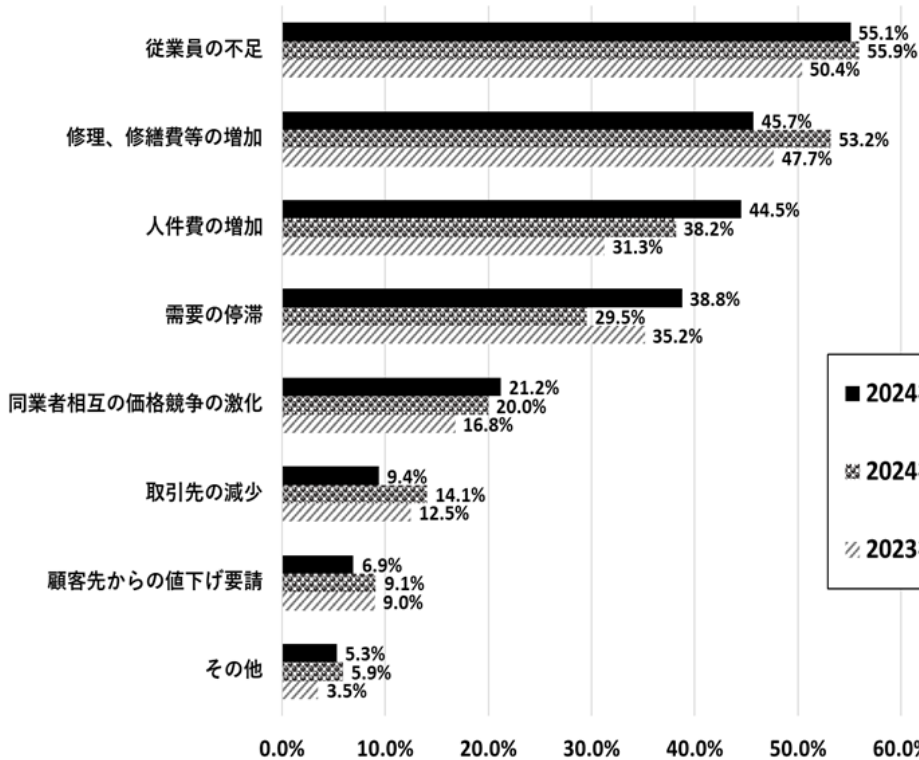
景況判断DI(2009年1-6月期~2024年4-6月期と見通し)



時期	1-6	7-12	1-6	7-12	1-6	7-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	見通し																							
2009	-76	-61	-53	-48	-50	-43	-43	-32	-20	-22	-11	-2	-6	-14	-20	-23	-21	-27	-28	-28	-32	-32	-26	-14	-12	-14	-14	-7	-12	-13	-12	-9	-15	-22	-15	-17	-15	-33	-49	-38	-27	-25	-18	-7	-10	-15	-15	-15	-16	-16	-18	-16	-11	-18	-12	-17

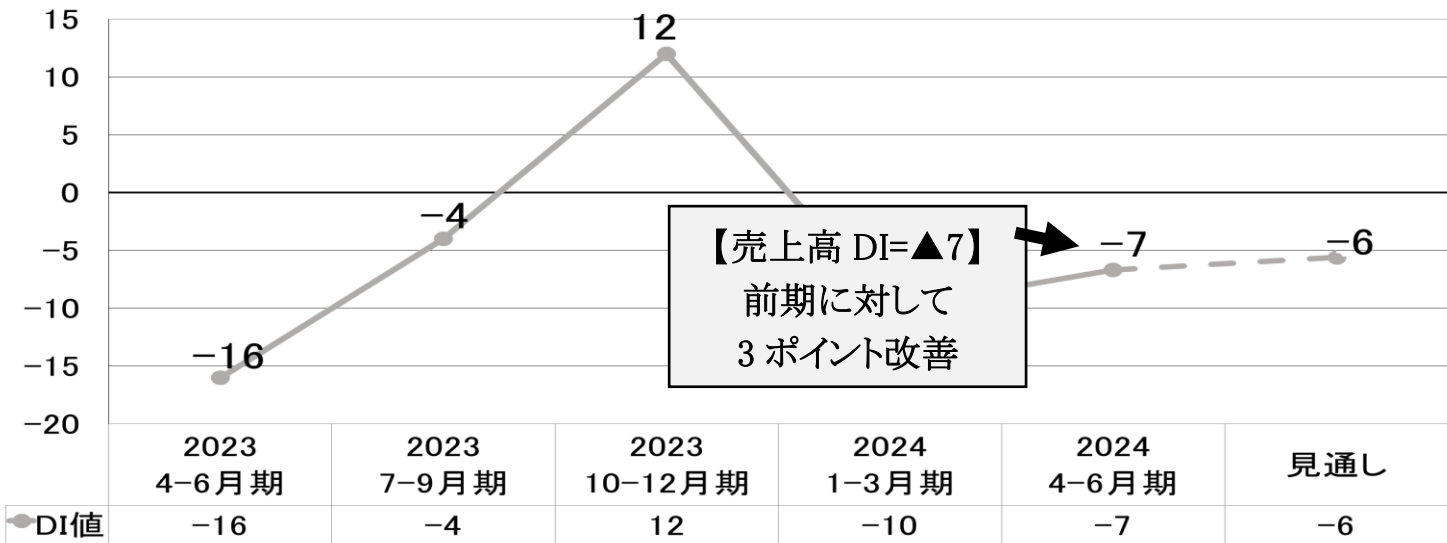
経営上の問題点(複数回答可)

<2024年4-6月期 (回答企業数：245社)>

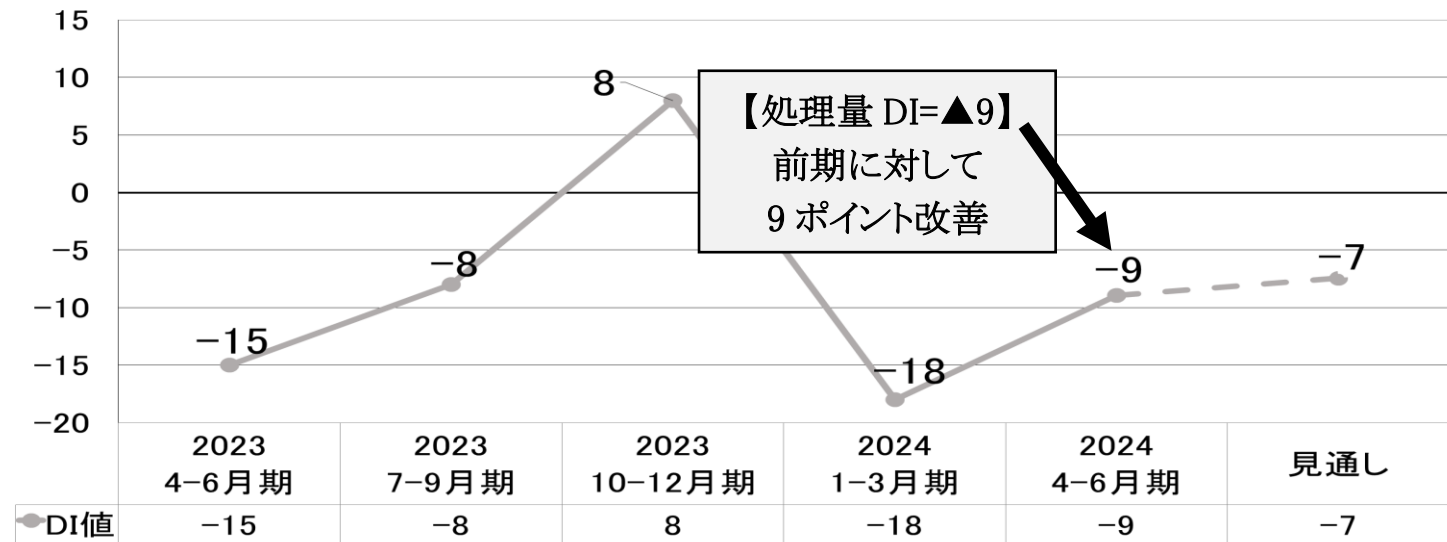


■ 2024年4-6月期 (回答企業数：245社)
 □ 2024年1-3月期 (回答企業数：220社)
 ▨ 2023年10-12月期 (回答企業数：256社)

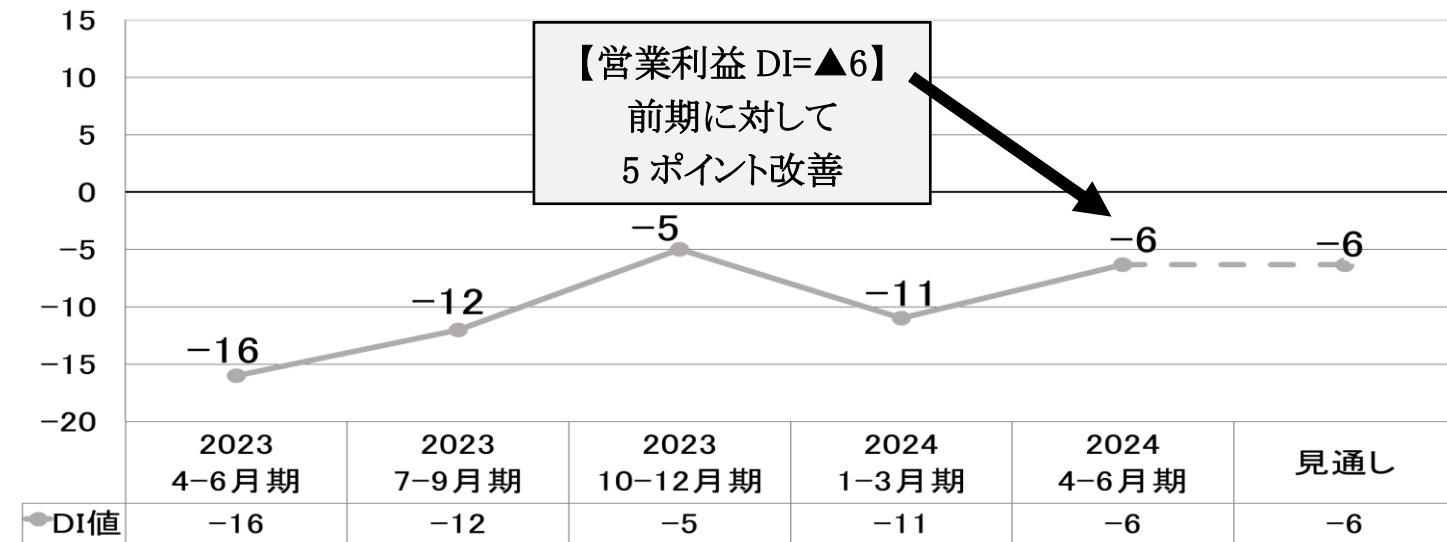
売上高DI (2023年4-6月期～2024年4-6月期と見通し)



処理量DI (2023年4-6月期～2024年4-6月期と見通し)

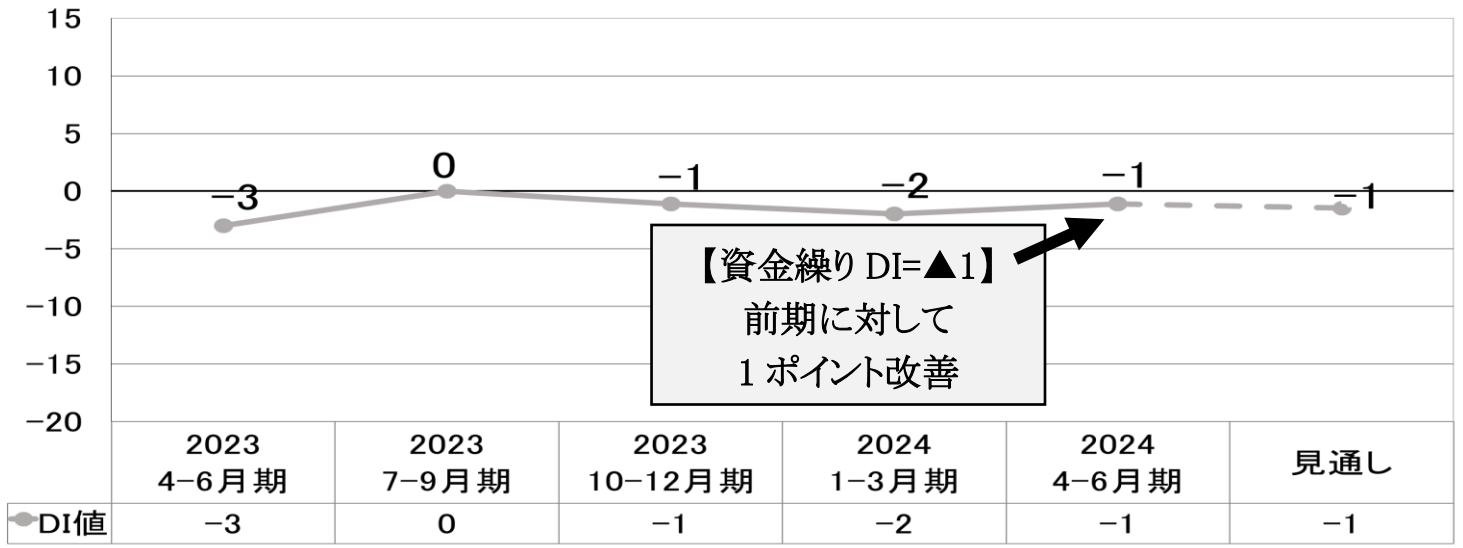


営業利益DI (2023年4-6月期～2024年4-6月期と見通し)



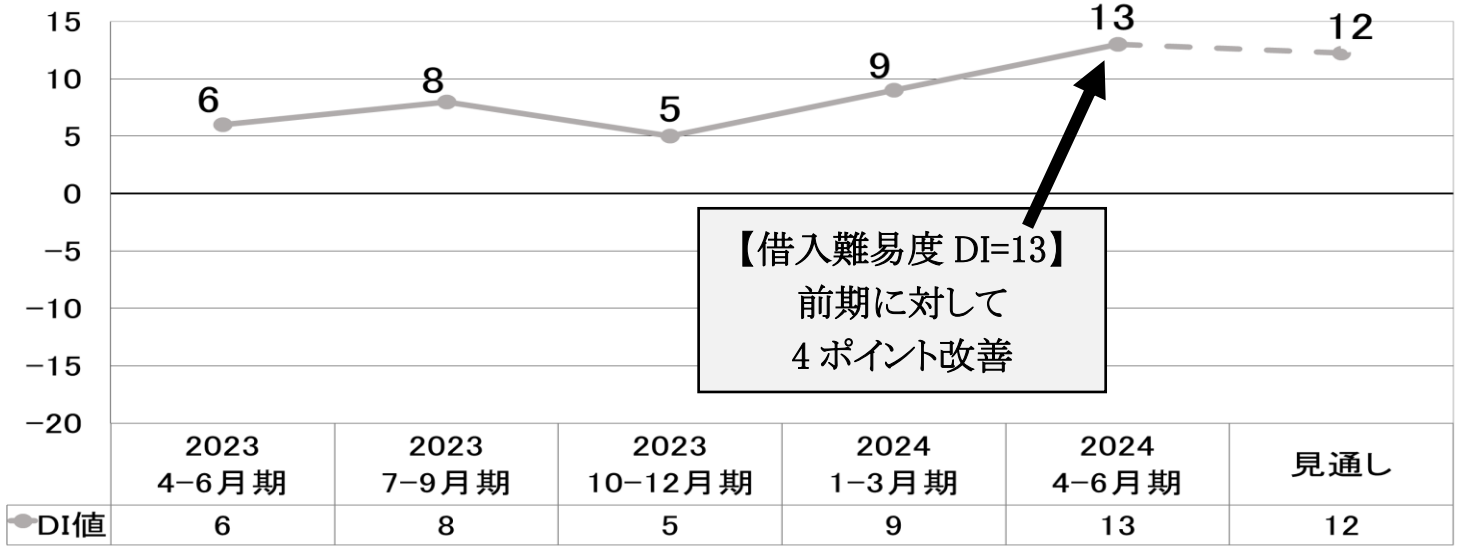
資金繰りDI

(2023年4-6月期～2024年4-6月期と見通し)



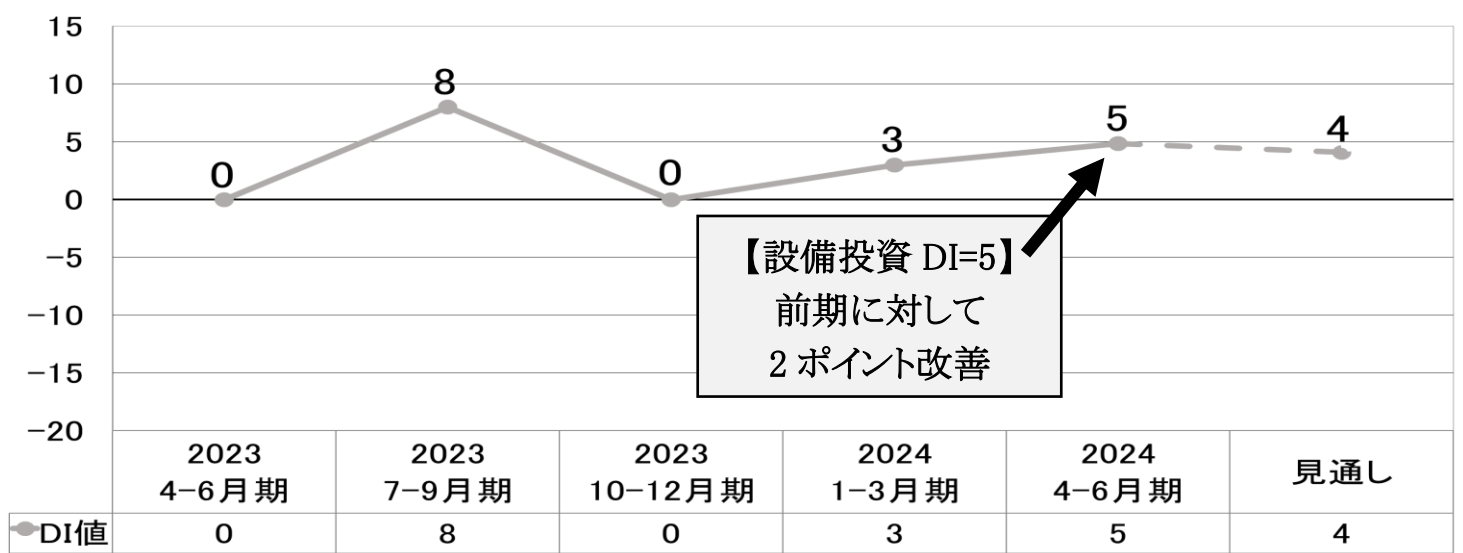
借入難易度DI

(2023年4-6月期～2024年4-6月期と見通し)



設備投資DI

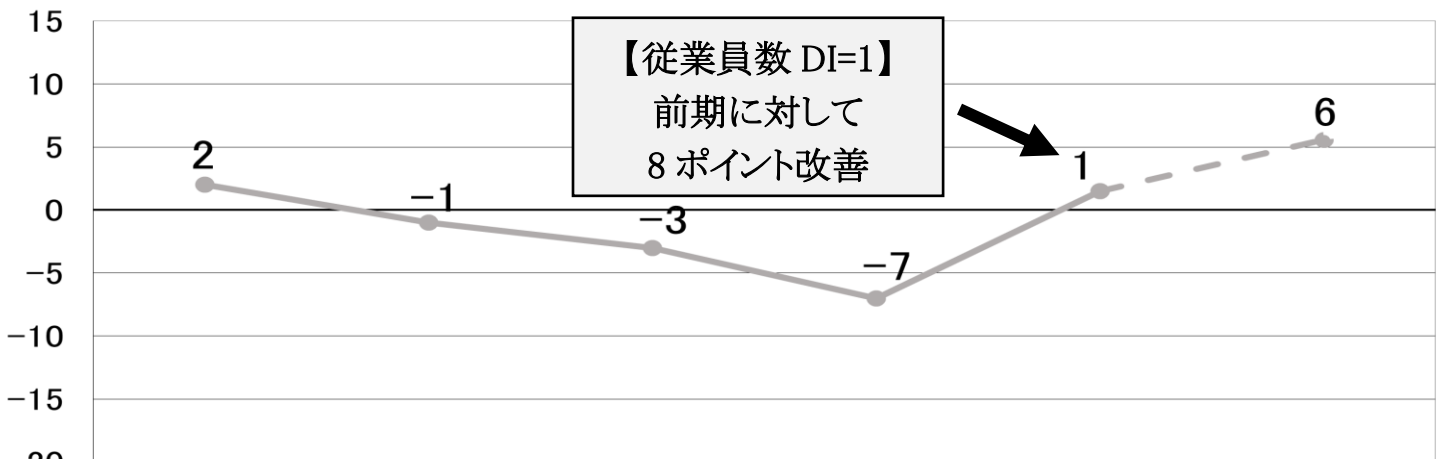
(2023年4-6月期～2024年4-6月期と見通し)



従業員数DI

(2023年4-6月期～2024年4-6月期と見通し)

【従業員数 DI=1】
前期に対して
8ポイント改善



	2023 4-6月期	2023 7-9月期	2023 10-12月期	2024 1-3月期	2024 4-6月期	見通し
●DI値	2	-1	-3	-7	1	6

【売上高、処理量、営業利益、資金繰り、借入難易度、設備投資、従業員数 DI の地域別レーダーチャート】

